

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 5月 12日

事業所名 oliveやまうち

保護者等数(児童数) 11(14)名 回収数 11名 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9名	2名	0名		国の設置基準に基づき(児童一人当たり2.47㎡以上)を満たしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9名	2名	0名		児童指導員、保育士を2名以上配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6名	3名	2名	バリアフリーではないが、現状に合っていると思います	身体介助が必要利用児童在籍なし。段差等を認識し支障なく過ごす事が出来ている現状となっています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10名	1名	0名		モニタリング等で保護者から聞き取りの上、児童発達支援管理責任者だけでなく、職員間で会議し検討作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10名	1名	0名		個々で目標設定し活動に取り組んでいます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4名	6名	1名	コロナ制限があったと思うので、交流の機会があればいいと思います。	公立学校と支援学校在籍の利用児童と一緒に過ごしている事業所となっています。児童館などとの交流、今後方法を検討していきたいです。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10名	1名	0名		契約時に行っているが、変更点がある際には補足説明し対応していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10名	1名	0名		モニタリング、送迎時、電話、LINEなどで保護者と子どもの状況を伝え家庭での様子を伺っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10名	1名	0名		保護者が相談しやすい対応・体制を取っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8名	2名	1名		コロナが落ち着き今年度1回開催。今後も計画していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9名	1名	1名		迅速に対応できるよう努めています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10名	1名	0名		電話、LINE、写真などを活用しています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7名	3名	1名		ホームページにて自己評価結果を公表しています。
14 個人情報に十分注意しているか	10名	1名	0名		個人情報に記載された書類は管理者の管理のもと厳重に保管を行っています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8名	2名	1名		保護者も閲覧が出来る様に整備し所内に設置していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11名	0名	0名		今後も定期実施し、非常災害に備えていきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10名	1名	0名		今後も楽しめる活動を計画していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	9名	2名	0名	サービス利用時間	保護者の状況に寄り添える形を提案していける様に努めます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。